

## Introduction

Front End Slit (FES)を 0.5mm 以上開けないで下さい。

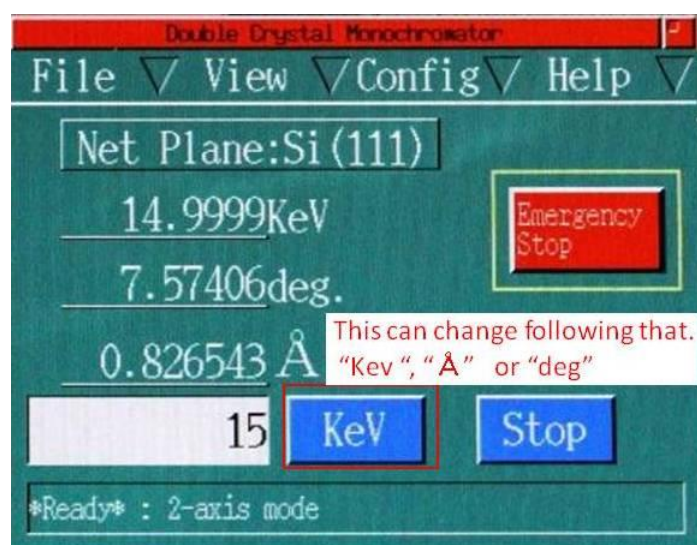
もし 0.5mm 以上開けると、モノクロの第一結晶が溶けます！

### $\Delta\theta 1$ 及び ID Gap の調整方法について

(もし Current Amp.がオーバーロードしたら、Amp.の Gain を変更して下さい。)

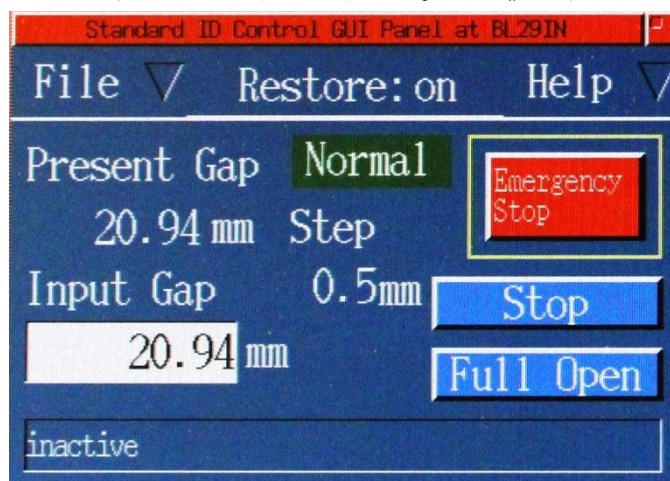
1.”std Mono”のパネルを使って X 線のエネルギーを入力して下さい。

(Enter キーを押すと入力した値までモノクロが動きます。)



2.”ID29”のパネルを使って ID ギャップを決めて下さい。

(X 端末の近くにあるファイルを参照して下さい。少し値がずれているので調整が必要)



3. “std Mono”のパネルで”Config”、”dth1”の順番で選択して下さい。

(dth1 のパネルが開きます。)

4. イオンチェンバーのカウントが最大になるように Pulse 数を調整して下さい。

(”Relative”モードで 100pulse ぐらいの間隔で調整して下さい。)



5. ”dth1”のパネルを閉じて下さい。

6. イオンチェンバーのカウントが最大になるように Gap を調整して下さい。

以上